

令和4年度実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	福祉文化会館		文化振興課	
施設所在地	茨木市駅前四丁目7番55号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年5月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、社会福祉及び文化教養の充実向上を図り、もって市民の福祉の増進に寄与するため。			
施設概要	敷地面積	1751 m ²	延床面積	6940 m ²
	竣工年月	昭和56年5月31日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附属設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	文化ホール(1室)、会議室(8室)、楽屋(1室)		
	目的外使用 備考	自動販売機設置(2.65m ² 4台) 併設施設:水道部事務室、茨木市社会福祉協議会事務室、ボランティアセンター、更生保護サポートセンター、母子福祉会売店		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	355日		
	備考	-		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次 総合計画 関連取組	章	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
文化ホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	215	109	172	213	215	215
		稼働率	70.5%	39.4%	62.3%	63.8%	63.0%	70.5%
各会議室の利用(8室)	同上	利用日数	2,069	1,688	1,891	2,256	2,200	2,069
		稼働率	78.7%	72.3%	76.9%	79.7%	78.5%	78.6%
年間利用数		稼働率						
		稼働率						
年間利用数		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者			
	R1年度		R2年度		R3年度		R4年度			
	決算額	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	236,041	228,639	229,047	227,751	255,885	112.4%	228,830	
		委託費	99,805	105,785	107,989	112,972	110,545	97.9%	116,211	
		光熱水費	40,950	37,466	40,818	41,630	66,808	160.5%	41,630	
		給与手当	26,684	23,860	26,540	29,118	31,630	108.6%	34,751	
		修繕費	25,406	18,282	14,282	7,920	10,838	136.8%	5,500	
		手数料	8,709	8,255	7,149	8,308	6,102	73.4%	6,417	
		租税公課	8,202	9,150	8,749	9,306	8,513	91.5%	3,960	
		減価償却費	3,029	3,029	3,829	1,000	1,358	135.8%	1,404	
		賃金	7,133	9,696	6,440	4,385	4,363	99.5%	3,689	
		福利厚生費	5,713	5,575	6,177	5,925	6,341	107.0%	6,887	
		消耗品費	3,711	1,629	2,167	1,621	3,515	216.8%	2,002	
		賞与引当金繰入額	1,776	1,918	1,983	1,912	2,230	116.6%	2,425	
		賃借料	823	861	819	1,306	1,290	98.8%	1,377	
		退職給付費用	1,169	1,069	938	928	1,063	114.5%	1,152	
		消耗什器備品費	1,750	975	76	110	256	232.7%	110	
		その他	1,181	1,089	1,091	1,310	1,033	78.9%	1,315	
				(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
指定管理業務	収入	総収入額	229,437	229,973	224,143	226,751	247,255	109.0%	227,830	
		指定管理料	187,765	190,140	190,140	190,140	190,140	100.0%	191,596	
				(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
		利用料収入	19,575	13,481	16,656	18,000	20,024	111.2%	18,000	
		利用料収入 (市民総合センター)	19,503	11,686	14,717	18,000	21,487	119.4%	18,000	
		雑収入等	872	416	703	611	604	98.9%	234	
		補償金	1,722	14,250	1,927	0	15,000		0	
	収入—支出	▲ 6,604	1,334	▲ 4,904	▲ 1,000	▲ 8,630	863.0%	▲ 1,000		
自主事業		総支出額	79,016	64,990	89,775	93,785	88,194	94.0%	88,466	
		総収入額	81,714	66,131	88,483	93,785	91,932	98.0%	88,066	
		収入—支出	2,698	1,141	▲ 1,292	0	3,738		▲ 400	
【全体】収入—支出		▲ 3,906	2,475	▲ 6,196	▲ 1,000	▲ 4,892	489.2%	▲ 1,400		
市	支出	総支出額	189,487	204,390	192,067	190,140	205,140	107.9%	191,596	
		指定管理料	187,765	190,140	190,140	190,140	190,140	100.0%	191,596	
				(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
		補償金	1,722	14,250	1,927	0	15,000		0	
	収入	総収入額	59	27	27	27	27	100.0%	27	
		目的外使用料収入	59	27	27	27	27	100.0%	27	
				(自販機、郵便差出箱使用料)	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R4年度				
	アンケート	実施時期	R4.4.1～R5.3.31	回収数/配布数	771/771 枚
	意見箱・メール	実施時期	R4.4.1～R5.3.31	件数	771(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	回収数/配布数	887/887 枚
	意見箱・メール	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	件数	887(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	回収数/配布数	921/921 枚
	意見箱・メール	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	件数	921(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
部屋の利用内容が「会議」となっていて、名称不明で迷った方が複数いた	利用者の希望通りの案内板表示を通常は使用しており、入金時や審査時に、来館者がわかりにくいと思われる案内板の場合は、確認するように改めて対応を徹底していく。
となりの太鼓の音が気になった	芝生のイベントの音。跡地活用課と、芝生のイベント、会館利用状況など情報交換を行い、音に対する対策を行っていく。
DVDとテレビの接続ケーブルの不具合で鑑賞できない時がある。メンテナンス、確認をよろしくお願いします。	テレビ側のケーブル接続部分の一時的な接触不良有、ケーブル固定で対応し検証を行った。
アレルギー対応を親切に対応して頂き安心して利用できました。ありがとうございます。	利用者から事前にアレルギー対応の要望があったため、対応した。

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
1	現指定管理者 R4	769	613 80%	136 18%	19 2%	1 0%	
	現指定管理者 R3	879	714 81%	152 17%	12 1%	1 0%	
	現指定管理者 R2	913	762 83%	141 15%	6 1%	4 0%	
室内の設備や貸出機材について							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
2	現指定管理者 R4	770	594 77%	142 18%	31 4%	3 0%	
	現指定管理者 R3	874	691 79%	165 19%	15 2%	3 0%	
	現指定管理者 R2	904	726 80%	155 17%	18 2%	5 1%	
照明及び空調設備について							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
3	現指定管理者 R4	770	579 75%	153 20%	34 4%	4 1%	
	現指定管理者 R3	877	685 78%	167 19%	22 3%	3 0%	
	現指定管理者 R2	909	721 79%	160 18%	22 2%	6 1%	
事務職員・ホールスタッフの対応について							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
4	現指定管理者 R4	770	620 81%	123 16%	22 3%	5 1%	
	現指定管理者 R3	877	716 82%	147 17%	13 1%	1 0%	
	現指定管理者 R2	912	766 84%	139 15%	4 0%	3 0%	
施設全体の総合的な印象について							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
5	現指定管理者 R4	770	590 77%	154 20%	24 3%	2 0%	
	現指定管理者 R3	875	681 78%	184 21%	9 1%	1 0%	
	現指定管理者 R2	909	727 80%	170 19%	10 1%	2 0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年11月						
点検方法 書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	月次・年度末					
点検方法 書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法 現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	S	所見	変更や取消について利用者の負担にならないよう条例に基づいて提案・処理している。
	点検時期		市評価	A	所見	条例に基づいて、過不足の無い、適正な処理をおこなっている。
	月次					
点検方法 書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	月次					
点検方法 書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	月次					
点検方法 書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
点検方法 書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	書類確認				

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	随時						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
その他施設の管理運営に関する事業		館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	-	-	自己評価		所見	
			市評価		所見	
	-	-	自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	S	所見	新型コロナウイルス感染症対策について利用者様にご協力いただきながらも、ホールはコロナ前、会議室はコロナ前以上の利用があった。	
		市評価	A	所見	前年度に比して大幅な増とはいかないまでも、前年度比、及び新型コロナウイルスの影響前の水準に戻る利用実績を収め、順調な経過と評価できる結果となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	エネルギー価格の高騰等の影響に伴い、光熱費が当初予算額から2館合わせて25,178千円不足したが、茨木市からの補償金・利用料金の増収・自主事業の経費削減を行い、大幅な赤字を抑えることができた。	
		市評価	A	所見	想定外の原材料及び光熱水費の高騰が一定影響を及ぼしたものの、利用料金収入も想定を上回るものとなり、運営の努力が見て取れる結果となっている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	主にアンケートで把握している。閉館が決まっているため必要最小限のみの対応としている。	
		市評価	A	所見	アンケート回収の絶対数が減少傾向にあり、また回答内容にも不満の割合がやや増加しているものの、相当数のアンケート回収ができており、寄せられた意見についても概ね対応を行っている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	協定内容に基づき適正な管理運営を行っている。
			市評価	A	所見	経年劣化が進んでいるため、修繕を要する箇所が増加しているが、利用者にとって負担になることのない運営ができています。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	地域の文化芸術振興を図る施設貸与事業、並びに施設利用者の増加や利便性向上のために、施設の維持管理に努めた。自主事業については感染症対策を丁寧に行い、舞台公演を実施した。
			市評価	A	所見	施設利用については、一年を通して安定した運営ができていた。自主事業についても、感染症の影響が全くなくなったとは言えない中、主だった中止等もなく、概ね計画通りの事業運営ができていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	令和4年度は、大阪府の要請に応じ引き続きコロナウイルス感染症対策を講じながらの営業となったが、社会全体がそうであったようにホール・会議室の利用もコロナ前利用状況へほぼ回復した。光熱水料費においては、利用の回復と換気のため使用量が増加し、費用の圧縮に繋がらなかった。
	市評価	A	新型コロナ感染症による影響も減少傾向の兆しが見え始めた中で、適切にニーズをつかみ、良好な施設の利用実績を上げることが出来ている。光熱水費等の高騰という避けようのない影響があるものの、利用料金収入も例年以上の結果となっており、概ね良好な運営ができているものと判定し、この評価とした。

令和4年度実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名			
		市民総合センター		文化振興課		
施設所在地	茨木市駅前四丁目6番16号					
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日			
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、労働及び消費生活に関する活動を増進し、市民福祉の向上に資するため。					
施設概要	敷地面積	3805 m ²	延床面積	10615 m ²		
	竣工年月	平成元年10月16日	改修年月	-		
	主な実施事業	施設及び附属設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業				
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業				
	部屋・設備	センターホール(1室)、多目的ホール(1室)、会議室等(12室)、和室(1室)、楽屋(2室)、控室(1室)				
	目的外使用備考	喫茶、食堂(134.69m ²)、自動販売機設置(1.068m ² :2台) 併設施設:教育センター事務室、消費生活センター事務室、食堂				
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時まで				
	定休日	12/29から1/3まで				
	年間利用日数	355日				
	備考	-				
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制		指定管理料の支払い	
	有料		利用料金制		有	
第5次総合計画関連取組	章	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち			
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する			
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり			

2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
センターホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	稼働率	稼働率	209	131	170	232	230	209
			稼働率	70.4%	53.9%	69.7%	76.6%	75.4%	70.4%
多目的ホールの利用	同上	稼働率	稼働率	180	142	158	197	185	179
			稼働率	57.3%	52.8%	55.6%	60.4%	56.0%	57.0%
各会議室の利用(15室、平成28年度以降は12室)	同上	稼働率	稼働率	2,732	2,223	2,401	2,899	2,915	2,430
			稼働率	69.2%	62.6%	67.0%	70.5%	69.7%	64.4%
		稼働率							
		稼働率							
		稼働率							

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者		
	R1年度		R2年度		R3年度		R4年度		
	決算額	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理業務	支出	総支出額	236,041	228,639	229,047	227,751	255,885	112.4%	228,830
		委託費	99,805	105,785	107,989	112,972	110,545	97.9%	116,211
		光熱水費	40,950	37,466	40,818	41,630	66,808	160.5%	41,630
		給与手当	26,684	23,860	26,540	29,118	31,630	108.6%	34,751
		修繕費	25,406	18,282	14,282	7,920	10,838	136.8%	5,500
		手数料	8,709	8,255	7,149	8,308	6,102	73.4%	6,417
		租税公課	8,202	9,150	8,749	9,306	8,513	91.5%	3,960
		減価償却費	3,029	3,029	3,829	1,000	1,358	135.8%	1,404
		賃金	7,133	9,696	6,440	4,385	4,363	99.5%	3,689
		福利厚生費	5,713	5,575	6,177	5,925	6,341	107.0%	6,887
		消耗品費	3,711	1,629	2,167	1,621	3,515	216.8%	2,002
		賞与引当金繰入額	1,776	1,918	1,983	1,912	2,230	116.6%	2,425
		賃借料	823	861	819	1,306	1,290	98.8%	1,377
		退職給付費用	1,169	1,069	938	928	1,063	114.5%	1,152
		消耗什器備品費	1,750	975	76	110	256	232.7%	110
		その他	1,181	1,089	1,091	1,310	1,033	78.9%	1,315
				(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	
収入	総収入額	229,437	229,973	224,143	226,751	247,255	109.0%	227,830	
	指定管理料	187,765	190,140	190,140	190,140	190,140	100.0%	191,596	
			(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	
	利用料収入	19,503	11,686	14,717	18,000	21,487	119.4%	18,000	
	利用料収入 (福祉文化会館)	19,575	13,481	16,656	18,000	20,024	111.2%	18,000	
	雑収入等	872	416	703	611	604	98.9%	234	
	補償金	1,722	14,250	1,927	0	15,000		0	
収入—支出	▲ 6,604	1,334	▲ 4,904	▲ 1,000	▲ 8,630	863.0%	▲ 1,000		
自主事業	総支出額	79,016	64,990	89,775	93,785	88,194	94.0%	88,466	
	総収入額	81,714	66,131	88,483	93,785	91,932	98.0%	88,066	
	収入—支出	2,698	1,141	▲ 1,292	0	3,738		▲ 400	
【全体】収入—支出		▲ 3,906	2,475	▲ 6,196	▲ 1,000	▲ 4,892	489.2%	▲ 1,400	
市	支出	総支出額	189,487	204,390	192,067	190,140	205,140	107.9%	191,596
		指定管理料	187,765	190,140	190,140	190,140	190,140	100.0%	191,596
				(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)
	補償金	1,722	14,250	1,927	0	15,000		0	
	収入	総収入額	3,411	1,442	1,499	927	927	100.0%	927
		目的外使用料収入 (E-ア、観光協会 自販機使用料)	3,411	1,442	1,499	927	927	100.0%	927

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R4年度				
	アンケート	実施時期	R4.4.1～R5.3.31	回収数/配布数	857/857 枚
	意見箱・メール	実施時期	R4.4.1～R5.3.31	件数	857(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	回収数/配布数	905/905 枚
	意見箱・メール	実施時期	R3.4.1～R4.3.31	件数	905(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	回収数/配布数	848/848 枚
	意見箱・メール	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	件数	848(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
エレベーターはいつなおりますか？	令和5年4月に修繕。 停止期間中は、長期間に及ぶエレベーターの休止となっていたため、常に丁寧な説明を心がけた。
和室の畳が古くなり、革の切れたものが以前より多くなっていました。少し気になりました。	令和5年3月に畳替えを行う形で対応を行った。
空調の使えない時期があるのが不満です。オールシーズン使えるようにしてほしいです。	外気温に応じて引き続き柔軟に対応を行う。
受付に日付のわかるようなものを置いて頂くと助かります	受付にカレンダーを設置し対応を行った。
机が重くて移動が大変です	ロックを外すと軽くなるなど丁寧に説明を行い対応した。

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R4	850	666	172	10	2	
				78%	20%	1%	0%	
	現指定管理者	R3	893	748	132	11	2	
				84%	15%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	837	698	124	12	3	
				83%	15%	1%	0%	
室内の設備や貸出機材について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R4	847	641	180	23	3	
				76%	21%	3%	0%	
	現指定管理者	R3	884	721	152	9	2	
				82%	17%	1%	0%	
	現指定管理者	R2	823	665	137	16	5	
				81%	17%	2%	1%	
照明及び空調設備について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R4	849	637	184	23	5	
				75%	22%	3%	1%	
	現指定管理者	R3	895	709	158	23	5	
				79%	18%	3%	1%	
	現指定管理者	R2	834	650	158	20	6	
				78%	19%	2%	1%	
事務職員・ホールスタッフの対応について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R4	850	704	138	5	3	
				83%	16%	1%	0%	
	現指定管理者	R3	893	750	126	10	7	
				84%	14%	1%	1%	
	現指定管理者	R2	835	688	129	12	6	
				82%	15%	1%	1%	
施設全体の総合的な印象について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R4	850	656	176	15	3	
				77%	21%	2%	0%	
	現指定管理者	R3	894	715	164	10	5	
				80%	18%	1%	1%	
	現指定管理者	R2	836	657	162	10	7	
				79%	19%	1%	1%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年11月						
点検方法 書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次・年度末						
点検方法 書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法 現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法 書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法 書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法 書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法 書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	ヒアリング				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	ヒアリング				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	書類確認				

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	随時						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業		市評価	A	所見	
			自己評価	A	所見	
その他施設の管理運営に関する事業	館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	市評価	A	所見		
		自己評価	A	所見		
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
	市評価		A	所見		
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	A	所見	
市評価			A	所見		

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	-	-	自己評価		所見	
			市評価		所見	
	-	-	自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	S	所見	新型コロナウイルス感染症対策について利用者様にご協力いただきながらも、ホール・会議室ともにコロナ前以上の利用をいただいた。	
		市評価	A	所見	前年度に比して大幅な増とはいかないまでも、前年度比、及び新型コロナウイルスの影響前の水準に戻る利用実績を収め、順調な経過と評価できる結果となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	エネルギー価格の高騰等の影響に伴い、光熱費が当初予算額から2館合わせて25,178千円不足したが、茨木市からの補償金・利用料金の増収・自主事業の経費削減を行い、大幅な赤字を抑えることができた。	
		市評価	A	所見	想定外の原材料及び光熱水費の高騰が一定影響を及ぼしたものの、利用料金収入も想定を上回るものとなり、運営の努力が見て取れる結果と見て取れる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズの把握を行い、応じたサービスの提供を行っている。	
		市評価	A	所見	アンケート回収結果も良好に推移しており、利用者のニーズにも速やかに対応できている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	協定書や公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な設備等の更新に市とともに取り組んでいる。
			市評価	A	所見	一年を通じて大きなクレーム等もなく、日常の利用に際しての細かなトラブルに対しても概ね速やかに対応することが出来ている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	地域の文化芸術振興を図る施設貸与事業、並びに施設利用者の増加や利便性向上のために、施設の維持管理に努めた。自主事業については感染症対策を丁寧に行い、舞台公演を実施した。
			市評価	A	所見	施設利用については、一年を通して緊急事態宣言による休館等も発生せず安定した運営ができていた。自主事業についても、感染症の影響が全くなくなったとは言えない中、主だった中止等もなく、概ね計画通りの事業運営ができていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	令和4年度は引き続きコロナウイルス感染症対策を講じながら事業を実施した。また令和3年度から始めた文化芸術振興制度事業(助成事業)も実施し、まちづくり賑わいづくりなどの市施策や国の文化施策も踏まえた文化振興事業に取り組んだ。貸館ではコロナウイルス感染症対策を講じながらの利用も定着し利用が漸増、収入と共にコロナ前の状況に近づいた。
	市評価	A	新型コロナウイルス感染症による影響も減少傾向の兆しが見え始め、情勢が変化していく中で適切に対応を行い、良好な施設の利用実績となっている。 自主事業についても中止等発生せず予定通りの開催を達成しており、事業の展開についても工夫がされている。 光熱水費等の高騰の影響については避けようのない部分があるものの、利用料金収入も例年以上の結果となっており、概ね良好な運営ができているものと判定し、この評価とした。